

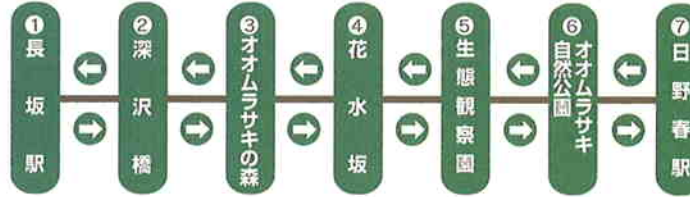
遊歩百選認定コース

オオムラサキ自然観察歩道

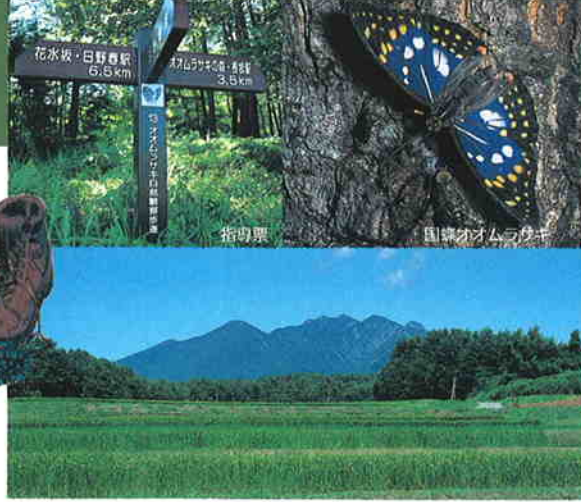
名水と国蝶オオムラサキの里ながさか

ハケ岳の麓、清水流れる大自然の中に国蝶オオムラサキが舞う町、長坂。
華麗に滑空するオオムラサキを通じて、長坂の自然とふれあって下さい。

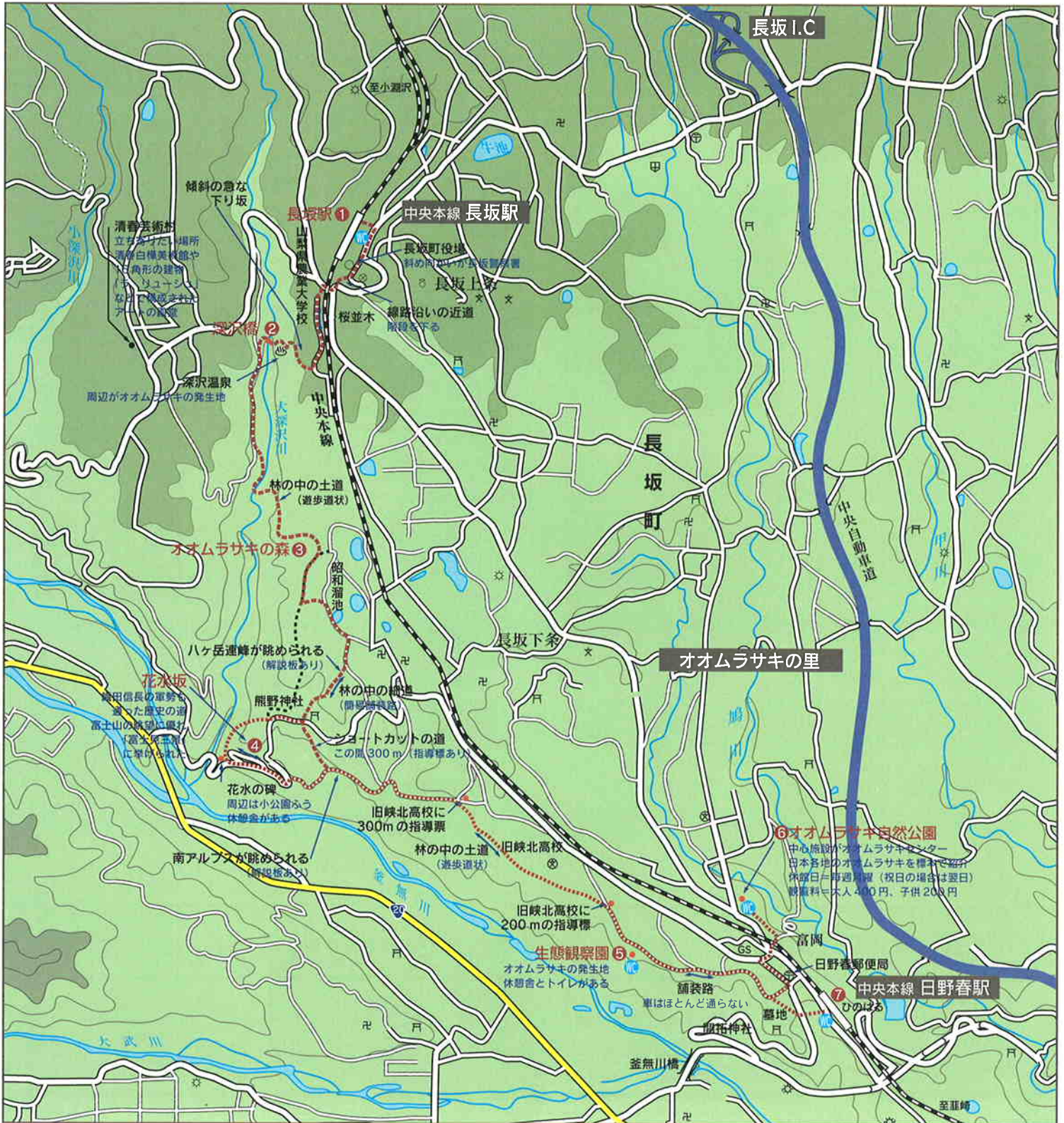
オオムラサキ自然観察歩道コースガイド



- 歩行距離 / 約10km
- 歩行時間 / 約3時間 (施設での見学時間等除く)



オオムラサキ自然観察歩道からハケ岳を望む



オオムラサキ自然観察歩道

オオムラサキ自然観察歩道の風景

野鳥のさえずり、可憐な山野草、清冽な空気。オオムラサキ自然観察歩道は、長坂の自然をかみしめる、人と生物の出逢いのステージです。

夏の蝶
オオムラサキが
観察できるよ！

約10kmの歩道には200メートルごとに有視界調査のための白いボールが立っています。目印にしてください。

◎長坂駅から

長坂駅に降り立つと、右手に中央公民館と役場の大きな建物が見えます。その前庭を横切り警察署との間の道を下ります。広い道に出ると右手前方に鉄道のガードが見えてきます。そのガードをくぐり、すぐ左手に折れ、坂を上ると山梨県農業大学の入り口に到着します。そこから大学校わきの校並木の歩道を歩きます。耳を澄ますと、左手にはるか北方の名水・三分の一湧水から農業用に引水している日野堰の流れが聞こえてきます。農大の果樹園が終わると松林になり、右折して、そこからは曲がりくねった下り坂の雑木林を一気に深沢川へ下りていきます。橋を渡ったところで、振り返って今来た森を眺めてみてください。



長坂駅

◎深沢川周辺

この深沢川周辺が一番の観察ポイント。深沢の橋を渡って左に折れると、東岸の雄大な景観が広がります。再び深沢川におり、川沿いを進むと小さな橋に。子供さんには手を引いてあげてください。そこから長い上り坂。山道の入り口右側の、幹にトゲトゲのある「さいかち」という豆科の巨木が目印です。坂を越えてしばらくすると雑木林の中にあずまやが見えます。そこがオオムラサキの森です。ここで一休み。



深沢川

◎ブルーベリー畑

オオムラサキの森から下りて雑木林を抜けたとききれいに整備された田園風景が広がります。左手にため池を見て田んぼの間を南アルプスに向かって進みます。右側にブルーベリー畑が続きます。



オオムラサキの森

◎ハヶ岳展望スポット

ブルーベリー畑を過ぎるとハヶ岳連峰を眺める絶好のビュースポットがあります。道路わきに解説板が設置されていますから、すぐに分かります。坂を下りきると県道に出ますので、右折して100メートル先をもう一度右折し山の中を進みます。途中クサリのある急な坂道がありますので注意してください。再び県道に出ると、その右前方に花水の碑、あずまやがあります。そのすぐ先には、釜無川の大きな川が流れています。

ハヶ岳南ろくに広がる長坂町は、地形的に南北に長く、山岳地域・高原・里山に区分されます。それぞれに独特の気候や自然環境があり、四季折々の豊かな表情を見せてくれます。道沿いの可憐な草花にも季節の発見があります。

◎花水坂

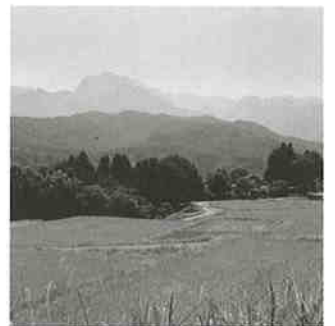
花水坂は、かの織田信長が絶賛したという富士見三景の一つです。釜無川の上にはぼっかりと浮かぶ富士山を眺めながら県道を上ると大きな榎の木があります。その木のわきを回るように上がり右折します。人家の間を抜け、田んぼの道をしばらく進むと富士山から南アルプスの大景観が開ける場所に出ます。山の名前を覚えてください。



花水坂

◎甲斐駒ヶ岳展望スポット

熊野神社から花水の碑をショートカットする道を過ぎると、まもなく甲斐駒ヶ岳をはじめ鳳凰三山などの南アルプス連峰が一望できるスポットに到着します。甲斐駒ヶ岳は、日本に数多い駒ヶ岳の中でも別格とされ、標高は最も高く2967m。山麓から一気にそびえ立つ雄姿は圧巻で、見る人に深い印象を与えてくれます。深田久弥氏は日本百名山の中で『甲斐駒ヶ岳は名峰である』と絶賛しています。



展望台から見る甲斐駒ヶ岳

◎生態観察園

昆虫たちは、幼虫やさなぎの時、どのような姿や形でどう生きているのでしょうか。ここでは、オオムラサキをはじめモンシロチョウ、アゲハ、カブトムシ、クワガタなど、ハヶ岳南ろくに生息する昆虫の生態をつぶさに観察できます。例えば、オオムラサキの幼虫が、秋に木の葉が落ちるとともに木を下りて、落ち葉の下で冬を越す姿など。

一般には見つけにくい昆虫の暮らし方を紹介しています。



生態観察園

◎日野春駅から

日野春駅からオオムラサキセンターまでは、アスファルトの道が続きます。木々の合間から望むアルプスと釜無川の景色は圧巻です。富岡の集落を右に見ながら進むと開拓神社があります。そこから数分で県道に出ます。

オオムラサキセンターには、四季を彩る色々な植物、特に昆虫たちが好むものを植栽してあります。七里が岩に向かって遊歩道が周遊しています。



日野春駅

◎オオムラサキ自然公園

国蝶オオムラサキを観察することを目的に設立された自然教育施設です。館内にはジオラマや世界中の標本、映像室などが備えられ、昆虫を基本にした環境学習をすることができます。また「びばりうむ長坂」では自然生息そのままのオオムラサキを観察することもできます。隣接する森林科学館では、木工体験などが楽しめます。

- ◎開館時間 / 9:00~17:00 (入館は16:30まで)
- ◎休館日 / 月曜日、休日の翌日 (月曜日が祝日の場合はその翌日)、年末年始
- ◎入館料 / 大人400円、小人200円 (それぞれ20名以上で団体割引有)
- ◎問い合わせ / TEL 0551-32-6648 FAX 0551-32-6648
- ◎ホームページ / <http://www.yatsuo.gr.jp/ngs/oomurasaki/index.html>



オオムラサキセンター



びばりうむ